

JR九州では、新型コロナウイルスの感染予防を図るため、駅係員及び乗務員のマスク着用等の対策を実施しております。ご利用のお客さまにおかれましても、手洗いやマスクの着用、咳エチケット、会話の配慮等の感染予防対策のほか、時差出勤等へのご協力をお願い申し上げます。また、車両や駅についても以下のような対策を実施しております。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

※社員の熱中症対策について【6/13（土）～】

屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる状況でお客さまがご利用されないエリアにおいては、熱中症対策として社員がマスクを外す場合がございます。感染防止と熱中症対策としての社員の健康管理の取組みにご理解頂きますようお願い申し上げます。

（１）「密閉」対策

○換気の励行

（車両）

【新幹線・在来線特急列車】

- ・空調装置を使用することなどにより、外の空気と車内の空気を入れ替えています。

【在来線の普通列車】

- ・停車時のドアの開け閉めにより換気を行うとともに、窓が開閉できる車両の一部について、換気のために一部の窓を開けることに努めています。

※降雨時や降雨が見込まれる場合を除きます。

- ・これまで実施していた停車中に一部のドアを閉めて空調効果を高める取組みを取りやめるとともに、スマートドア（お客さまご自身でドアの開閉を行っていただくドア方式）については、一時使用を停止し、乗務員が一括してドアの開閉操作を行い、車内の換気に努めています。

（スマートドア一時使用停止中の区間）

路線	区間
香椎線	西戸崎駅～宇美駅間
筑豊本線	若松駅～直方駅間
唐津線	唐津駅～西唐津駅間
筑肥線	唐津駅～美咲が丘駅間
長崎本線（※）	長崎駅～諫早駅間
大村線（※）	早岐駅～諫早駅間
佐世保線（※）	早岐駅～佐世保駅間

※ 3月14日より導入開始としていましたが、延期といたします。

(駅構内)

- ・開放可能なドアや窓等については、天候や周囲のご利用状況等に応じて可能な限り開放しております。

(2)「密集」対策

○混雑の緩和

- ・駅や車内で時差出勤等へのご協力をお願いする呼びかけ放送を実施しております。

(3)「密接」対策

○マスク着用の呼びかけ

- ・駅や車内でマスクの着用をはじめ、列車内での会話に対する配慮、咳エチケットに対する取組みへのご協力をお願いする旨の放送を実施しております。

○お座席等

- ・みどりの窓口で指定席の発売を行う際は、その時点において周囲が空いているお座席をご案内しております。
- ・指定席券売機付近に、シートマップから指定席の取得方法についてのご案内文を掲示しております。

○駅構内

各駅の構造、ご利用状況等に応じた以下の対策を講じております。

- ・改札口やみどりの窓口等にビニールカーテン等を設置しております。
- ・乗車券発売・案内等の窓口等に列を作る際には間隔を開けるようのご案内しております。

(4) 消毒等

○通常作業

- ・新幹線駅や在来線の主要駅にお客さま用アルコール消毒液を設置しております。
- ・駅のトイレに設置しているハンドドライヤーは使用停止しています。また、蓋のある便器においては蓋を閉めて水を流すご案内文を掲示しています。
- ・駅で定期的な消毒作業を実施しています。
- ・新幹線等の車両は、除菌効果のある薬品等での拭き取り作業を定期的な清掃にて実施しております。

○感染が確認されたお客さまの鉄道利用が判明した場合の対策（臨時作業）

【駅について】

- ・お客さまが駅をご利用されていたと判明した段階で、保健所とも確認のうえ、お客さまの触れる場所（券売機・改札機・手すり・エスカレーターのベルト等）を中心にアルコール消毒を実施しております。

【車両について】

- ・お客さまが列車をご利用されていたと判明した段階で、保健所に確認し消毒が必要となった場合等に、その列車について（号車等が特定できる場合はその号車等において）お客さまの触れる場所（客室のテーブル・ひじ掛け・手すり・トイレのドアノブ等）を中心にアルコール消毒の実施をしております。

※この取組みは「鉄軌道事業における新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン」に基づき実施しています。